

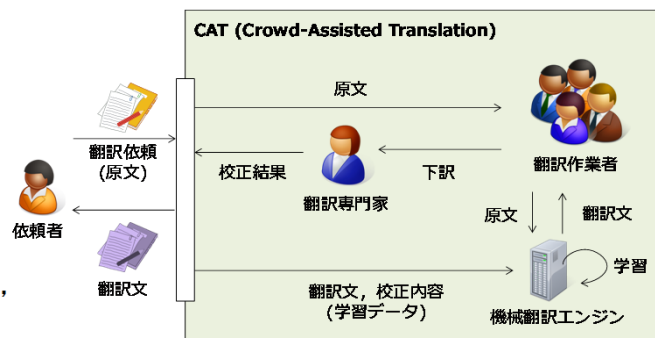
タイトル

クラウドソーシングを用いた翻訳プロセスの効率化

Crowd-Assisted Translation – Translation using Collective Intelligence

概要

近年、企業の東南アジア進出などの加速によって、法律や手続きなどの文書を一度に多数の言語に翻訳する需要が高まっている。翻訳すべき文書の増加や翻訳対象言語の種類増加に伴い、専門家ではない翻訳作業者の力を借りる必要が出てくると予想される。我々は、機械翻訳を利用する翻訳作業者を下訳作成者とみなし、翻訳の専門家がその校正を担当する、クラウドソーシングを用いた翻訳(CAT: Crowd-Assisted Translation)を提案する。機械翻訳とボランティア翻訳者の力を集合させることで、翻訳コストと翻訳時間の削減を狙う。また、翻訳文や校正内容を機械翻訳にフィードバックすることで、機械翻訳を改善する。



URL

産業界への展開例・適用分野

企業が海外で現地法人を作る場合、現地の法律や手続きなどの翻訳を行う必要がある。しかし、専門家による翻訳は、対象言語に制約があったり、時間的、金銭的成本が大きかったりする。CAT(Crowd-Assisted Translation)というアプローチにより、より多くの言語を扱い、より短い時間、より小さいコストで文書を翻訳できる可能性がある。

	氏名	専攻	研究室	役職 (学年)
展示担当者	石田憲幸	社会情報学	石田・松原研究室	修士2年
	中島悠	社会情報学	石田・松原研究室	特定助教
	西村拓哉	社会情報学	石田・松原研究室	学部4年
	石田亨	社会情報学	石田・松原研究室	教授